

2026年度
香川大学教育学部 学校推薦型選抜Ⅰ

問題冊子

小論文 4ページ

試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないこと。

解答の書き方

1. 解答は、問題冊子の指示に従って、別紙の解答用紙の所定の欄に横書きすること。
2. 解答用紙のます目に一文字ずつはっきりと解答を書くこと。
3. 行末以外は句読点に一文字分をあてること。
4. 解答用紙の所定の欄に、受験番号を記入すること。
5. 解答用紙には、指示された事項以外はいっさい記入しないこと。

注 意 事 項

1. 試験開始の合図の後、解答用紙に受験番号を必ず記入すること。
2. 下書き用紙は、片面だけ使用すること。
3. 用事があるときは、だまって手をあげて、監督者の指示を受けること。
4. 監督者の「やめ」の指示で、ただちに筆記用具を置き、解答を終了すること。

解答用紙は、解答の有無にかかわらず回収する。

5. 試験終了後、問題冊子及び下書き用紙は持ち帰ること。

問題 以下の文章を読んで、次の設問 1、2 に答えなさい。

著作権者の許諾が得られないため、本文を省略しています。

著作権者の許諾が得られないため、本文を省略しています。

著作権者の許諾が得られないため、本文を省略しています。

著作権者の許諾が得られないため、本文を省略しています。

出典：戸谷洋志『生きることは頼ること：「自己責任」から「弱い責任」へ』（講談社現代新書、2024 年、56～65 頁）ただし、一部省略・変更した箇所がある。

設問1 下線部の「責任をめぐる興味深い逆説」とはどのようなことか。本文の内容をもとに、100 字から 150 字以内で説明しなさい。

設問2 筆者のいう「思考の欠如」について、それに陥らないためには、教育や学校生活でどのようなことが重要と考えますか。「思考の欠如」に関連するような事例（身近な経験でもニュースなどで聞いたことでもよい）を挙げて、自分なりに説明しながら 600 字から 700 字以内で論述しなさい。